

病院のお仕事いろいろ

心と身体の リハビリテーション



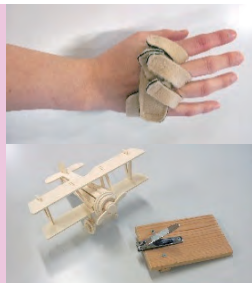
作業療法士
診療支援部
リハビリテーション部門

中野渡 友香
(なかのわたり・ゆか)
作業療法士

中野渡さんは、患者さんが日常生活を送るために必要な活動能力を維持・改善するためのリハビリテーションをサポートする作業療法士です。徳島大学病院の作業療法士は、主に入院患者さんのリハビリを行っています。中野渡さん自身も、祖父の入院がきっかけで作業療法士という仕事を知り、志しました。作業療法においては、朝起きて夜眠るまでに行う動作を「作業」と呼び、食事や家事、仕事や娯楽に伴う動作が含まれます。病気が原因でこういった作業が自分できなくなると、身体のみならず心も弱ってしまいます。そこで患者さんを心身共に支えるのが作業療法士です。「治療とはいえ、楽しくやりがいいのあるリハができるよう心がけています。入院中に離床の機会が少ない患者さんでも、作業療法を行ううちに自分の力でできることが増え、次第に生き生きとされる姿にこちらも励まされます。」と中野渡さんは言います。

身体の動きにくさのある方が、日常生活の動作を自分でできるように道具を工夫した「自助具」と呼ばれるものがあります。自助具をその人に合わせて手作りするのも作業療法士の仕事です。例えば、一人で爪が切れるように支えとなる板を取り付けた爪切りや、手指変形を伴う疾患がある方の動作を支えるための装具があります。「現在は多職種連携に取り組んでいます。リハビリテーション医や看護師と共にカンファレンスを行い、一環となって取り組む体制ができています。」

手作りの自助具と
患者さんが
リハの一環で
作成した模型



治験を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)を用いた治験を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

- 慢性血栓塞栓性肺高血圧症
- 心房細動
- 肺癌
- 胃癌
- 多発性骨髄腫
- 骨髄異形成症候群
- アミロイドーシス
- 脳卒中後下肢痙縮
- 食道癌
- 腎癌
- 前立腺癌
- 尿路上皮癌
- 神経因性排尿筋過活動
- 子宮頸癌
- 金属アレルギー

ご協力お願いします。



ちけん君は
日本医師会
治験促進センターの
キャラクターです。

問合せ:臨床試験管理センター
tel.088-633-9294